

### 大会数およびイベントスケジュール等の見直しについて

全日本（All Japan Championships）の開催について、現在実施されている3クラス合同全日本選手権大会方式から、4.7クラスを単独で開催（4-5月）し、2大会での全日本開催を実施します。これまでのラジアルクラスの参加艇数増加傾向から、3クラス3スタートの実施が困難となったことが理由となります。

具体的には、2022年4月～5月に4.7クラス全日本（津ヨットハーバー）、11月にスタンダードおよびラジアルクラス（江の島ヨットハーバー）での開催です。

これに加え4.7クラスについては協会主催のイベントを実施します。具体的には、9～10月4.7クラスオータムレガッタ（仮）江の島、11月、12月4.7クラス練習会（\*OP級選手がレーザーに移行しやすい講習会の開催が目的）を実施します。4.7クラスにおける2023年世界選手権大会等の選考大会はクリスマスカップを第1戦として、4.7クラス全日本（2023年5月予定 佐賀県唐津）が最終選考大会となります。JSAF派遣の冬季オーストラリアユース選手権への派遣選考については4.7オータムレガッタ（仮）で実施します（2022年は江の島予定）。イベントスケジュールについてはLaser Newsでの確認をお願いします。

### 全日本選手権（All Japan Championships）におけるクォリファイについて

強化委員会では2022年もコロナ禍の影響を受け、各地でのレースやイベントが中止となる可能性があると考えています。そのため、2022年の全日本選手権におけるクォリファイについては昨年同様フリートキャプテン・水域マネージャー推薦制度を実施します。

「2022 Laser All Japan Championships クォリファイ方法について」をご確認ください。

### ILCA6（ラジアルユース） ILCA4（4.7ユース）世界選手権等代表選手選考における身体能力測定の実施について（変更）

例年両クラスの最終選考大会の前日に実施しておりましたが、身体能力測定について2022年の大会開催日前日での実施が困難なため、4月中旬の期間において、トレーニングキャンプを実施し、その中で身体能力測定を実施することとしました。詳しくは開催公示をご確認ください。

対 象 ILCA4（4.7ユース）男女

ILCA6（ラジアルユース）男女

開催日 4月16日（予備日17日）

開催地 江の島